

令和3年度 第42回九州小学生親善ハンドボール大会
新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン

本ガイドラインは、下記ガイドライン等を踏まえて作成しています。

今後の知見の集積及び新型コロナウイルスの感染状況により、随時見直すことがあり得ることにご留意ください。

- ・「学校の新しい生活様式」〈文部科学省〉
- ・社会体育施設の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン〈スポーツ庁〉
- ・スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン〈日本スポーツ協会・日本パラスポーツ協会〉
- ・内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室からの情報等

1 大会実施に当たっての基本的な考え方

大会の実施に当たっては、上記ガイドライン等を参考に、九州小学生親善ハンドボール大会に当たっての基本的な考え方に基づき、新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防対策を講じることとします。

【大会実施に当たっての基本的な考え方】

- (1) 感染源を絶つ
- (2) 感染予防の3つの基本（身体的距離の確保・マスクの着用・手洗い等の徹底）
- (3) 3つの「密」（密閉空間、密集場所、密接場面）の回避
- (4) 安全な活動環境等の確保

2 大会実施に当たっての基本的な考え方

(1) 感染源を絶つ

- ① 主管者は、体調不良（発熱・咳・鼻汁・咽頭痛・頭痛等）がある選手やチームスタッフを大会に参加させないことを徹底する。
- ② 主管者は、大会当日、入場前に体調管理表（別紙2）を提出させ、検温モニター前を通過して入退場するよう指示をする。また、選手やチームスタッフの体調を確認するとともに大会中選手やチームスタッフに体調不良がある場合は大会本部に申し出るよう促す。
- ③ チームスタッフは、集合時から解散時まで選手の健康観察を徹底する。
- ④ 主管者及びチームスタッフは、大会中に選手等の体調不良を確認した場合、大会救護係や医療機関及び保護者等と連携し安全に帰宅させるなどの対策を講じる。

(2) 感染防止の3つの基本（身体的距離の確保・マスクの着用・手洗い等の徹底）

- ① 身体的距離の確保
 - ア 開会式、代表者会議等は実施しない。
 - イ チームスタッフは、集合時、待機中、休憩中及び食事中などにおいて、選手同士の間隔ができるだけ2メートル（最低1メートル）空くように指導する。
 - ウ 主管者及びチームスタッフは、対戦相手や審判等との握手、仲間と手をつないだり肩を組んだりして行う円陣、ハイタッチなどの実施を制限する。
- ② マスクの着用
 - ア 主管者は選手、チームスタッフ及び大会関係者にマスクを準備させ大会中は競技等実施時及び食事中を除いて基本的にマスクを着用することを徹底する。
 - イ 主管者は、活動中や気候の状況等により熱中症などの健康被害が発生する可能性が高いと判断した場合は、マスクを外すように指導する。
 - ウ チームスタッフは、会場の気温や湿度に注意しながら選手の健康観察を行うとともに、こまめに給水をさせる。その際、給水用のコップ等を共用させない。

③ 手洗い等の徹底

- ア 主管者は、選手、チームスタッフ及び大会関係者がこまめに手洗いを行えるよう利用する施設と連携し、手洗い場に十分な量の石けん等を配置するとともに、選手やチームスタッフに手洗いを促す。
- イ 主管者は、参加者に手洗い後に手を拭くためのマイタオル等を持参するよう周知徹底する。
- ウ チームスタッフは、大会期間中、こまめに流水と石けんで手洗いを行うよう、選手に指導する。

(3) 3つの「密」(密閉空間・密集場所・密接場面)の回避

- ① 大会会場への入場は、選手・チームスタッフ・大会関係者とし、その他については関係機関と連携し、開催県の感染状況、利用する会場や施設の状況を見ながら開催県において判断する。
※福岡県の感染状況・施設の状況により、今大会は保護者等の入場応援者を各チーム20名までとする。
- ② チームスタッフは移動の際、密閉空間にならないよう定期的に換気をしたり乗車人数を減らしたりなどの工夫をする。
- ③ 主管者は、更衣室で選手が密集しないよう一度に利用できる人数を制限し明示する。また、更衣室の換気扇を常時運転し、換気用の小窓を開ける等換気に配慮する。
- ④ 主管者は屋内で実施する競技において、1時間に2～3回程度、会場のドアや窓を開け換気を行うなどの工夫をする。

(4) 安全な活動環境等の確保

- ① 主管者は、参加チームに対して大会の趣旨、感染拡大予防ガイドラインを周知徹底する。参加チームは、大会に参加するチームスタッフや選手及び保護者等の入場応援者に対し、参加に当たっての注意事項等を事前に説明し、参加同意書(別紙1)を提出させる。
- ② 選手の体調不良や救急搬送等の事態が発生し、保護者の同意や意向聴取等が求められることも想定し、チームスタッフと保護者が確実かつ速やかに連絡がとれる体制を構築しておく。
- ③ 主管者は、大会会場施設と感染拡大予防対策について、事前に施設と打ち合わせを行う。
- ④ 主管者及びチームスタッフは、競技特性に応じた、適切な感染拡大予防対策を講じる。

3 競技運営について

(1) 開閉会式

- ① 開会式は感染拡大予防のため中止とする。また、閉会式においても状況により中止になることがある。 ※3位表彰は準決勝直後に行う。

(2) 感染拡大予防対策 (大会全般)

- ① 入場・会場使用について
会場に入場できる以下の者にIDカードとタグを発行する。IDカード、タグがない場合は会場への入場はできない。(IDとタグは来場者体調管理表提出時に受付で渡す)
・選手・チームスタッフ・大会関係者・保護者等の入場応援者
- ② 更衣室について
・着替えをする場合、必ずマスクを着用したまま無言で着替える。
・他のチームと出来るだけ密にならないようお互い配慮しながら使用する。
- ③ 食事について
・昼食は、応援席もしくは競技会場外でとること。食事中は、向かい合わず無言でとる。

(試合について)

- ① 全ての入場者は、競技・飲食中を除いて全員マスクの着用をする。(熱中症等の健康被害が発生する可能性が高い場合は外す)
- ② 手洗い、アルコール消毒をこまめに実施する。※各チームで消毒液を準備する。
- ③ ベンチ内ではチームスタッフ・控え選手は全員マスク着用をする。
- ④ アップ中は(特に集団で)大きな声を出さないようにする。
- ⑤ 試合前後、試合中などの円陣やベンチでの集合時においてもできるだけ密集・接触を避け声出しはしない。
- ⑥ ハイタッチ、グータッチはしない。
- ⑦ 放送等で密にならない呼びかけをする。
- ⑧ 試合後の挨拶はその場で礼をする。相手ベンチへの挨拶はしない。
- ⑨ 前半が終了し、コートチェンジの際、使用したベンチを速やかに消毒して移動する。
※両チームは相手チームの消毒作業が終了するのを待って着席し、使用する。試合終了後も使用したベンチを消毒し、コート外に移動する。
- ⑩ タオル・ボトルなどの共用は禁止する。

4 参加者について(選手・チームスタッフ・大会関係者)

(1) 下記の記録等を保管・提出する。

【各チーム】

- ① 「参加同意書」(別紙1) 対象: 参加チーム
※協会会長は参加同意書の提出を受けて、参加申込書に押印をする。
- ② 「体調管理表」(別紙2※選手スタッフ用) 対象: 登録選手・チームスタッフ
・当日の体温と大会2週間の体調不良の有無をチーム単位で記録し入場前に提出する。

【大会関係者】

- ① 「体調管理表」(別紙2※大会関係者用)
・当日の体温と大会2週間の体調不良の有無を記録。入場前に提出する。

(2) 下記に該当する場合は大会に参加しないこととする。

- ① 陽性者または濃厚接触者となった選手・役員については、保健所が指定する解除日まで。
- ② 出席停止、学級閉鎖、学年閉鎖、学校閉鎖に該当する者で、濃厚接触者が特定されるまでの間。
- ③ 大会当日の検温と体調不良の確認において、発熱等の体調不良(37.5℃以上の発熱や咳、呼吸困難、全身倦怠感、味覚障害、嗅覚障害等)がある場合。

(3) 参加するに当たって

- ① マスク・消毒液等の感染予防対策に必要なものは参加チームにて準備をすること。
- ② チームスタッフは、選手をはじめとしたチーム関係者に体調不良の有無を確認する声かけをこまめに行うなど解散時まで選手の健康観察を徹底する。

5 保護者等の入場応援者について

(1) 会場への入場について

※今大会は保護者等の入場応援者を各チーム20名までとする。

下記の記録等を提出する。

- ① 「体調管理表」(別紙2※保護者用) 対象: 保護者等の入場応援者
・当日の体温と大会2週間の体調不良の有無をチーム単位で記録。入場前に提出する。

6 宿泊等について

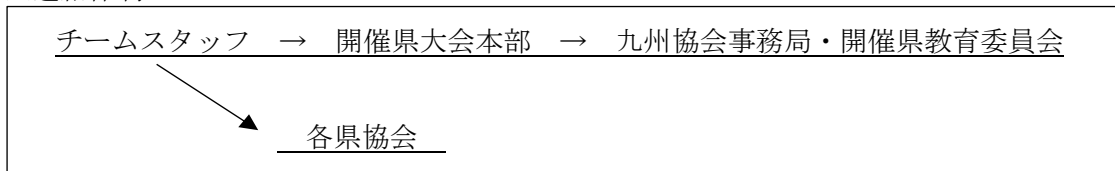
(1) 宿泊をする場合は、各宿泊施設の新型コロナウイルスガイドラインを遵守する。

(2) 大会期間中は原則宿泊施設と大会会場の移動とし、不要不急の外出を避ける。

7 感染者および感染が疑われる人が確認された場合の対応

- (1) 大会期間中、選手やチームスタッフに体調不良（発熱・咳・鼻汁・咽頭痛・頭痛等）や倦怠感、味覚嗅覚の異常等、新型コロナウイルス感染症が疑われる症状がある場合、所属チームと対戦チームの大会参加については、チームと大会本部で協議する。
- (2) 管理者は、各会場に救護係を配置し周囲と隔離できる部屋を準備する。
感染および感染が疑われる場合は、関係機関に連絡し、速やかに対応に当たる。

※連絡体制



※保健所の指示等に従い、対応する。

【 受診・相談センター 】 受付時間：24時間対応

◇福岡市 新型コロナウイルス感染症相談ダイヤル

電話番号：092-711-4126

8 その他

九州小学生親善ハンドボール大会は、本ガイドラインに則り感染拡大予防対策を行います。
参加チームや応援者を含む来場するすべての方々におきましても、ガイドラインを遵守し感染拡大予防対策を徹底していただきますようお願いします。